

## 金井さんの歴史ワンポイント

### 城下町の名残意識して 沼田公園を散策

沼田発祥の要となる沼田公園は、本丸跡ややぐらなど城の痕跡が残る県内でも珍しい公園です。歴史が残されている背景には、久米民之助の公園整備が大きかったと言えるでしょう。

公園周辺の沼田小学校や沼田女子高校の敷地は、かつては城門が位置していました。真田氏は町割りを開始し、城下町としての姿を今に伝えるまちの中には、多くの寺や路地が残ります。例えば、沼田公園入口の信号（下之町）から公園へ続く路地と滝坂の景観は、城下町らしさを感じられる風情があります。また、馬を扱う仕事に由来する「馬喰町」や鍛冶屋の「鍛冶町」など、現在の町名にも使われています。

城下町の名残を意識しながら、週末は沼田公園や周辺を散策してみてもいかがでしょうか。



町割りの区域となった城下町の痕跡が残る路地と滝坂



1. 沼田城と周辺の町割りを示した地図 2. 歴史を学ぼうと張り切る 3. 金井さんに元気に質問 4. 熱心に書き留める 5. 子ども向けに分かりやすく説明する金井さん



沼田公園の歴史を学び、二の丸跡（現在のグラウンド）で金井さんと撮影する児童ら  
※撮影のためマスクを外しています

## まちの中の 真田を見つけよう

沼田を統治した戦国武将の真田氏の歴史について学ぼうと、沼田小学校（荒木富美子校長）3年生47人は、金井竹徳さんの解説を聞きながら沼田公園を巡りました。



久米民之助の胸像



櫓台の石垣



再現された城鐘

金井さんは歴史背景を交えながら、真田氏の痕跡が残る沼田城跡の石垣ややぐらを案内。沼田城絵図を広げて城の入り口の場所を示したり、現在の白沢町や川場村から水を引いて生活していたと説明したりしました。児童らは熱心にメモを取りながら「石垣はこの石を使っている」「やぐら門はいくつあった」「城は何色だった」などと質問し、興味深く聞き入りました。

荒廃した沼田城跡を買い取り、現在の公園へと整備した本市名誉市民で実業家の久米民之助の胸像の前では「整備されていなかったら、住宅地になっていたでしょう。久米さんの力を感じ、歴史ある公園を楽しんで」と、金井さんは話します。

同小は総合的な学習の一環として毎年、金井さんに講師を依頼し、歴史への理解を深めています。

### 城に7つの入口 沼田の歴史に興味わく



いしあい こな  
石合心那さん

金井さんに沼田公園や真田氏の歴史を教えてください、勉強になりました。1番驚いたのは、当時の沼田城には入り口が7つもあったことでした。私たちの質問にもしっかりと答えてくれて、皆それぞれさまざまな発見があり、興味深く学ぶことができました。

### 真田の歴史楽しい 学びを生かしたい



荒木健吾 君

沼田公園の中にあるたくさん真田氏の歴史を知ることができて楽しかったです。これまでも自分なりに真田氏について調べたり、現在のまちの中に見られる沼田の歴史を勉強してきたので、金井さんから教わったことを今後の学習に生かしていきます。